

いずのくに

<http://www.city.izunokuni.shizuoka.jp>

2011
12
No. 119

過去から学び、
今日を生き、
未来に希望を抱け。

(理論物理学者 A・アインシュタイン)

特集 被災地からのメッセージ

あの日に備え 何をすべきだったか

Proud!
東日本大震災の復興を支援しよう
Japan

広報いずのくに 平成23年12月号(No.119)

『広報いずのくに』は、再生紙を使用しています。



はぎわら 隼牙 くん

(平成19年12月22日生)

けんた さん・かおり さんの次男(小坂)
大好きなお兄ちゃんと毎日元気に幼稚園に行っています。たくさん遊んで体も心も大きく育ててね!



すずき 音 ちゃん

(平成19年12月19日生)

よしみつ さん・あや さんの長女(大北)
音はおしゃれが大好き。笑顔でいつもいやされています。家族みんなの宝物だよ。



おがわ 雄紀 くん

(平成19年12月28日生)

あつし さん・ようこ さんの長男(多田)
多田のばあば、原木のばあばが大好きだよ。わんぱくなほくほく、これからもたくさん遊んでね。



わたなべ 綾音 ちゃん

(平成20年12月28日生)

としひろ さん・まさよ さんの長女(星和)
小さく生まれた綾音ちゃん。とても元気で、よくしゃべる子に育ってくれてうれしいです。



ふなばし 拓夢 くん

(平成19年12月15日生)

ひでき さん・くみこ さんの次男(寺家)
歌と電車が大好き、いつも陽気なたくくん。楽しいおしゃべりでみんな笑顔になるよ。



すぎもと 竜希 くん

(平成19年12月14日生)

こういち さん・すず さんの長男(大仁)
弟と仮面ライダーになりきり遊んでいる竜希。これからも2人仲良く笑顔いっぱい竜希でいてね。



みやざき 佑月 ちゃん

(平成19年12月5日生)

ただし さん・なつみ さんの長女(古奈)
笑顔がおバカなゆづき。ゆづの笑顔は家族の宝物だよ。にいに優しく“ふたり”で仲良くしてね!

1月号出場者募集

平成20年~22年の各1月生まれ(2~4歳まで)のお子さんを募集します。電話またはメールで12月7日(水)までにお申し込みください。詳しくは市ホームページ(携帯版)をご覧ください。

申込み 秘書広報課
☎ 055-948-1431



市ホームページ
QRコード

お誕生日 おめでとう

新種の菊

名称を募集します

この菊は、平成26年に開催される全国菊化連盟伊豆の国大会(仮称)に向けて、全菊連静岡県東部支部が品種改良を重ね開発したものです。これから全国に同種の種が配布され、愛好家によって競技花として育てられます。伊豆の国市に相応しい名称を募集します。

募集期間

平成24年1月13日(金)まで

募集方法

名称およびその理由、発案者の氏名・住所・連絡先を明示し、電話またはEメールでお申し込みください。



競技花としては全国初の
錦色に輝く菊(写真は試作品)

申込み・問合せ

市役所秘書広報課

☎ 055(948)1431

Eメール

hisyo@city.izunokuni.shizuoka.jp

あ

の日、東日本大震災は
そこに暮らす人たちから

大切な財産と、家族や友人の命を
奪い去りました。

それは、被災地の人たちにとって、
忘れてしまいたい『過去』の傷跡
なのかもしれません。

87パーセント。

：今後30年以内に

東海地震が発生する確率です。

死者111人、重傷者276人。

：第3次地震被害想定における

伊豆の国市の想定被害者数です。

これが、私たちに突きつけられた『未来』。

Proud!
Japan

東海地震に脅える私たちのため、

自らの傷が痛むことを厭わず、

被災地・多賀城市がくれたメッセージ。

『今』私たちは、

被災地からのメッセージを受け止め、

『未来』を切り開かなくてはなりません。

特集 被災地からのメッセージ

あの日に備え 何をすべきだったか



写真：宮城県多賀城市の被災状況

- ①津波による被害が大きかった国道45号(3月13日撮影)
- ②津波により浸水した桜木地区(3月12日撮影)
- ③津波で流され積み重なった自動車(3月13日撮影)
- ④地震により崩壊した砂押川堤防(3月12日撮影)
- ⑤地震から2日後の避難所(3月13日撮影)
- ⑥JX日鉱日石エネルギー仙台製油所の火災(3月11日撮影)



宮城県多賀城市の東日本大震災被害状況

津波の高さ	約2m～4m(仙台港で約7m)
浸水面積	約662ha(市面積の約34%)
災害ガレキ	約290,000㎡
被災車両移動数	5,077台
家屋解体受付数	1,376件
避難所受入人数	31カ所 10,274人
(平成23年3月15日時点)	

損害額 54億9,400万円(会社・事業所含まず)

多賀城市内での死者数 住宅被害



*宮城県多賀城市は『全国市町村あやめサミット連絡協議会』に加盟し、当市と災害時の相互応援協定を締結している自治体です。

あの日に備え
何をすべきだったか



ナイフ・
缶切り



クラッカー



飲料水



マッチ・
ライター



ろうソク



乾電池



ラジオ



懐中電灯



非常持ち出し袋
の中身(参考例)

市内の避難所(21カ所)

地図	避難所名	所在地
伊豆長岡地区	① アクシスカつらぎ	古奈 255
	② 長岡中学校	長岡 1407-5
	③ 長岡南小学校	長岡 1294-1
	④ 長岡北小学校	南江間 1200
	⑤ 江間防災センター	南江間 1212-1
葦山地区	⑥ 富士美幼稚園	原木 1343
	⑦ 葦山小学校	四日町 350-1
	⑧ 県立伊豆中央高等学校	寺家 970-1
	⑨ 県立東部特別支援学校	寺家 235-1
	⑩ 葦山南小学校	中 817-1
	⑪ 県立葦山高等学校	葦山葦山 229
	⑫ 葦山中学校	葦山葦山 393
	⑬ 葦山体育館	葦山葦山 392-1
大仁地区	⑭ 県立大仁高等学校跡地	大仁 334
	⑮ 中島防災センター	中島 257-3
	⑯ 大仁中学校	三福 1276-20
	⑰ 大仁小学校	三福 325-1
	⑱ ひまわり保育園	三福 934-1
	⑲ 御門防災センター	御門 32-1
	⑳ 大仁北小学校	守木 312-1
	㉑ 大仁東小学校跡地	下畑 1930

避難所の確認

市内には、地域防災計画で定められた21カ所の避難所があります(左表)。自宅や職場から一番近い避難所を事前にチェックしておきましょう。避難所の位置は、以前各家庭にお配りした『伊豆の国市防災マップ』(市ホームページでも公開中)で確認できます。



伊豆の国市防災マップ



地震直後の避難所(多賀城市)



東海地震への備えを実践する
小嶋正蔵さんと
孫の真希ちゃん(中)

Message 1
自分でできる防災

まずは、私たちが自分でできること『自助』

津波の被害を受けた多賀城市では、188人も尊い命が失われていますが、そのうち約半数は市外の人でした(2ページ参照)。現時点で、伊豆の国市内での津波被害は想定されていないとはいえ、私たちが、沿岸部などの市外で津波に遭う可能性は十分あります。『地震が発生したら、すぐに高台へ避難』することを心がけましょう。

また、普段から近所付き合いを大切にしましょう。多賀城市では、近所の人と声をかけ合ったおかげで津波から避難できて助かったという人も多くいました。そのほか、事前の備えとして自分でできることは、次のとおりです。

携帯ラジオの備え



停電時の情報源として携帯ラジオを備えましょう。最近はテレビを受信できる携帯電話などもありますが、電池消費が少なく、コミュニティFMなど地域に密着した情報が得られる点では、やはりラジオがベストです。

非常持ち出し袋の中身

非常持ち出し袋は、家族全員が分かりやすい場所に置きましょう。中身は、災害備蓄品とは違い、避難するとき持ち出す『必要最低限のもの』。4~11ページ上段のイラストを参考に備えてください。重さの目安は成人男性で15kg、成人女性で10kg以内が適当です。

地震保険の加入

火災保険では補償されない、地震や津波などによる損害を補償する保険です。東日本大震災では、地震保険(特に家具・電気製品などの家財)に入っていたおかげで補償を受けられた人がいました。一方で、保険会社との間に補償金額を巡るトラブルが発生する例もあるようです。契約前に補償内容をしっかり確認しましょう。



地震保険に関する詳細は、各保険会社に直接お問い合わせください。

実践 小嶋正蔵さん(中)



地震で家が壊れた場合も考え、備蓄品の保管場所(家の外(物置や車庫など))が適しています。県や市は、備蓄食料は3日分と指導していますが、わが家では10日分を備え、年に一回は入れ替えをしています。行政の支援を過大に期待せず、生活必需品は各家庭の備えで用が足りるようになってはなりません。

3日分の備蓄食料(写真は成人男性1人分の例)

家族の人数分をまとめて保存するのがおすすめです。食品は賞味期限切れに注意して、定期的な入れ替えをしましょう。



飲料水9ℓ
(1日あたり3ℓ)



米3合
(1日あたり1合)



カレーなどのレトルト食品



ラーメン・そば・パスタ
などの乾燥麺類



クラッカー・乾パン類



各種缶詰
(煮魚・フルーツなど)



ワイン・梅酒・焼酎など
(*寒い時に体を温めたり、
疲れを癒すため)



調理器具・食器類



カセットコンロ
(予備のカセットも)

*備蓄食料はあくまで参考例です。これらに限らず各個人・家庭に適した備蓄をしてください。

あの日に備え
何をすべきだったか



上着



下着



常備薬



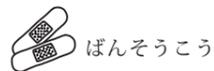
包帯



ティッシュ



ハサミ



ばんそうこう



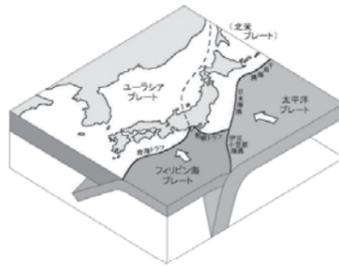
消毒薬



レトルト食品



塩



東日本大震災と違い、静岡県は震源域(プレート境界)がほぼ真下

阪神・淡路級の揺れと東日本より速い津波
東日本大震災の震源域(プレート境界)は太平洋沖だったので、揺れは激しいというより長く、津波も到達まで20〜30分かかりました。しかし、東海地震の震源域は静岡県のはほぼ真下です。東海地震では、東日本大震災よりも阪神・淡路大震災のような激しい揺れと、地震発生から数分で到達する津波が、静岡県を襲うと言われています。

県の第3次地震被害想定(※1)では、県民の生活圏のほぼ全域が震度6強〜7の激しい揺れと余震に襲われ、沿岸では地震直後の大津波も発生し、静岡県内全域が同時多発・広域の激甚災害になると想定されています。伊豆の国市も例外ではなく、死者111人、重傷者276人、要救助者590人の人的被害が想定されています。

沿岸部のない伊豆の国市では、津波の直接的な被害はないかもしれませんが、しかし、沿岸部の市町で活動する機会が多いはず。津波は他人事ではありません。東日本でも、地震直後に避難した人は助かっていますが、避難しなかった人の5割が津波に巻き込まれています。皆さんも『地震が来たらすぐ高台に避難』を心がけてください。

『TOUKAI-O』(※2)で住らざれば、避難所に入らなくてもいい環境づくりも必要です。『TOUKAI-O』(※2)で住らざれば、避難所に入らなくてもいい環境づくりも必要です。

『巨大災害に立ち向かう』『自助』『共助』『公助』
防災対策としては、まず自分の身は自分で守る『自助』を心がけましょう。県や市の地域防災計画では、地震後3日間は人命救助を最優先としているので、助かった人への水や食料の配給は後回しになります。しかし県民意識調査によると、3日分の水・食料を備蓄している人は、わずか3割。皆さんもぜひ水や食料を確保してください。さらに地震が起きた後、自ら避難所に入らなくてもいい環境づくりも必要です。

『自助』『共助』『公助』
『自助』を進めてください。『自助』『共助』『公助』がしっかり支えます。私たちの真下で起こる巨大災害に、みんなで立ち向かいます。

『自助』『共助』『公助』
『自助』を進めてください。『自助』『共助』『公助』がしっかり支えます。私たちの真下で起こる巨大災害に、みんなで立ち向かいます。

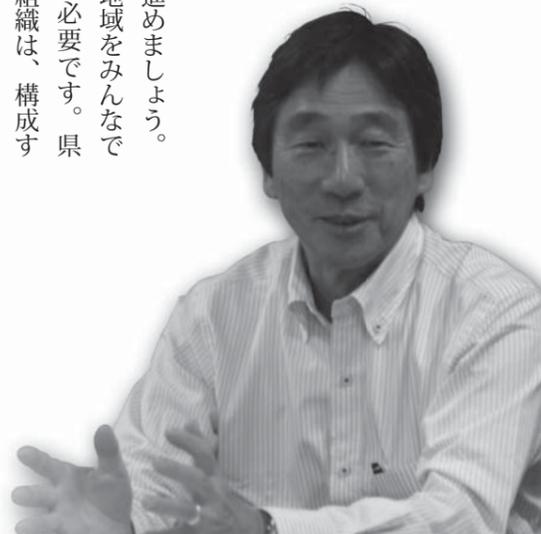
『自助』『共助』『公助』
『自助』を進めてください。『自助』『共助』『公助』がしっかり支えます。私たちの真下で起こる巨大災害に、みんなで立ち向かいます。

『自助』『共助』『公助』
『自助』を進めてください。『自助』『共助』『公助』がしっかり支えます。私たちの真下で起こる巨大災害に、みんなで立ち向かいます。

Message 4

自分で守る『自助』、みんなで守る『共助』、それらをしっかり支える『公助』。

静岡県危機管理部危機報道監 岩田孝仁さん



Message 2

地域でできること

次(に隣近所(地域)で助け合う『共助』)について。公民館や集会所に備蓄をしましょう。例えば食料、毛布、自家発電、テレビなど。普段から隣近所の『絆』も大切に。多賀城市でも、仲の良い地域は避難所生活のトラブルが少

Message 3

市役所でできること

そ(して、市役所でできる『公助』)について。市に求められるのは、市民目線と決断力です。多賀城市の菊地健次郎市長は、市民目線で重要なことを考え、津波で道路を封鎖した車やガレキを早急に片付けるとともに、詳しい情報を市ホームページからい



実践 三須廣幸さん(原木) 原木区には、公民館に4つの備蓄倉庫、区内に2つの防災倉庫があり、発電機やチェーンソー、スコップなど、災害直後の救援活動に使うものを多く備えています。東日本大震災以降は、マスクや簡易トイレなど避難生活に必要な物も増やしました。逆に、食料や水は各家庭で備えてもらいたいので、あまり備蓄していません。年1回は倉庫の身を点検、整理して、役員が代替りした後も引き継いでもらえるように心がけています。



伊豆の国市でも、平成20年1月に姉妹都市である京都府長岡京市と、また旧伊豆長岡町時代から『全国市町村あやめサミット協議会』の加盟市町(多賀城市など)と災害時の相互応援協定を結び、いざというとき助け合える体制をとっています。実践 京都府長岡京市など

ち早く発信しました。この英断により、早期に全国の支援を受けられました。多賀城市を支援したのは、『あやめ』や『史跡』、『友好都市』などのつながりを持つ全国の市町。そうした日ごろの交友関係の多さが、多賀城市を窮地から救いました。

あの日に備え
何をすべきだったか



第5回安全で安心なまちづくり市民大会 パネルディスカッション 東日本大震災の教訓から学び、 今あらためて東海地震対策を考える

平成 23 年 10 月 8 日
アクシスカつらぎ



岩田孝仁さん(以下岩田) コーディネーターを務める岩田です。東日本大震災では、伊豆の国市からさまざまな形で被災地に行った人たちがいいます。また、被災地の支援や、自主防災会の活動などを通じて、それぞれが得た震災への思い・教訓から、東海地震に向けて何をしていくべきかを議論します。

東日本大震災の直後

岩田 震災直後、被災地に派遣され、救助・保健活動に従事した2人の活動や活動を通じて感じたことを教えてください。

植田敏嗣さん(以下植田) 私が派遣されたのは福島県。外は吹雪で、今まで体験したことのない寒さでした。活動地の相馬市を見たときは唖然としました。街があるはずのところはガレキしかなく、津波の恐ろしさを実感しました。地元の人たちに「家族を助けてください

い」と手を合わせて拜まれ、私も必死に救出活動をしました。静岡県の救助隊が発見したのは3人。本当に残念ながら、全員亡くなっていました。私たちの胸に「生存している状態で助けたかった」という無念が残りました。

白井みち代保健師(以下白井) 私は仙台市若林区で、被災した人たちの健康支援をしました。一日2回の巡回健康相談を行い、感染症の予防や、体調の悪い人の心身のケアに努めました。避難所にいる人たちのほとんどが家族を亡くしていました。皆、ひたむきに生きていました。中にはねぎらいの言葉をかけてくれる人もいて、私の方が勇気をもらいました。

その後の取り組み

岩田 震災の後に、原木区で始めた新たな取り組みについて教えてください。

た際、「多賀城市の皆さんにぜひ伊豆長岡温泉で心を癒してほしい」と伝え、『多賀城市被災者受

山下正浩さん(以下山下) 原木区では震災後、『自助』『共助』の考えに基づき、区民の防災意識の向上のための2つの取り組みを始めました。一つは『防災講演会』。新潟県中越地震の被災者である小嶋正蔵さんを講師に招き、体験談を語っていただきました。もう一つは、防災訓練での『防災クロスロードゲーム』。中学生から高齢者までが一堂に会し、楽しく防災について学びました。

被災地・多賀城市の支援

岩田 市や建設業協会が、職員や地域も巻き込み多賀城市を支援した経緯を教えてください。

望月良和市長(以下市長) 伊豆の国市は、『全国市町村あやめサミット連絡協議会』に加入していて、その仲間である山形県長井市から、同じ仲間の多賀城市の被害状況を聞き、震災の6日後には、多賀城市に救援物資(毛布・食料等)を送りました。その後、多賀城市役所の菊地市長をお見舞いに訪れ

彼らの経験は、市の防災力を大きく向上させたと思っています。

澁谷大司さん(以下澁谷) 今回の震災で、行政にとって一番大切だと感じたのは、『絆』と『チャンネル(交友関係)の多さ』です。震災当時、多賀城市では一万人の避難者を抱えているのに、災害支援協定を結ぶ大手スーパーも被災し食料を調達できない状況でした。そんな中、伊豆の国市など全国から送っていただいた食料でなんとか食いつなぐことができました。多賀城市が全国に持っていた多くの『絆』と『チャンネル』のおかげです。さらに建設業協会の復旧活動や東

土屋龍太郎さん(以下土屋) 被災地のために私たち建設業者ができることは、災害復旧工事のお手伝いです。現地の建設業者の手が回らず、壊れたまま放置されていた個人住宅のブロック塀の撤去を手伝いました。復旧活動に参加した会員は、皆、胸に灯をともして帰ってきたようです。なぜなら私たちは、普段は騒音や通行規制等で苦情を言われながら市民生活の向上や安全確保をしているのに、被災地では皆さんから感謝されて「自分たちは人の役に立っている」と実感できたからです。被災地での

東海地震の対策

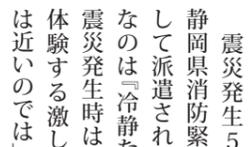
岩田 今後、それぞれの立場で、どのように東海地震対策を進めることが必要だと思いますか？
土屋 東海地震が来て『伊豆地方大打撃』とマスコミに報道されれば、観光業は窮地に立たされま

パネリスト



田方消防本部
田方中消防署
当直司令

植田敏嗣さん



震災発生5日後の福島県に、静岡県消防緊急援助隊第2陣として派遣される。災害時に必要なのは『冷静な判断』。東日本大震災発生時は勤務中で、初めて体験する激しい揺れに「震源地は近いのでは」と感じた。



伊豆の国市
健康づくり課
保健師
白井みち代

震災発生から約1カ月後の宮城県仙台市に派遣され、災害現場の保健活動に従事。被災者の心のケアの重要性を再認識する。大震災発生時は自動車を運転中で、地震とは気付かず「自動車が故障したのでは」と思った。



原木区自主防災会
会長
山下正浩さん

自主防災を積極的に進める原木区の区長。防災講演会実施、防災訓練に『防災クロスロードゲーム』導入など、区民の防災意識向上に努める。『自分の身は自分で守る』が信条。大震災発生時は畑で農作業中で、地震と気付かず「めまいかな」と思った。



伊豆の国市建設業協会 会長
土屋龍太郎さん

土屋建設(株)代表取締役。平成19年から市建設業協会会長を務める。同協会として宮城県多賀城市に現場監督と重機オペレーター計50人を派遣し、被災地の復興を支援。大震災発生時は、すぐに事務所に戻って市内の被害状況を確認した。



前宮城県多賀城市
総務部長
澁谷大司さん

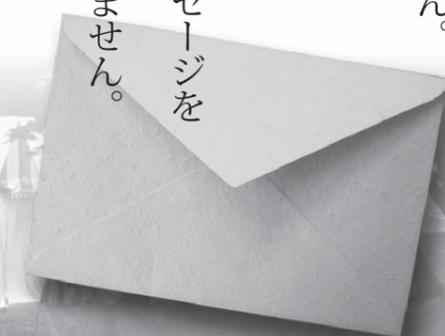
昭和48年に多賀城市役所入庁。退職直前に発生した東日本大震災により多賀城市災害対策本部付けとなり、震災後の復旧・復興活動に携わる。大震災発生時は市庁舎で会議中で、かつてない大きな揺れに「建物が倒壊するのは」と危機を感じた。



切り開きましょう。
希望ある『未来』を
私たちが
彼らに負けないよう、
復興を遂げつつある
今、たくましく

明日、突然くるかもしれない
東海地震。
この地で暮らす以上、
それは避けられない『未来』
なのかもしれません。
私たちは、
被災地からのメッセージを
無駄にしてはいけません。

多賀城市でも、毎年6月末ごろ『あやめまつり』
が開催されます。国の特別史跡『多賀城跡』の
一角、約20,000㎡のあやめ園に、250種200
万本のあやめ、花菖蒲が咲き誇るイベントで
す。今年は震災により中止されましたが、来
年はぜひ訪れてみてください。



12/4 (日) 地域防災訓練

3.11の教訓

～防災活動の原点『自助・共助』に立ち戻り総点検！～

*訓練の実施時間や会場は、各地区にご確認ください。
ご不明な場合は地域安全課までお問い合わせください。

問合せ 地域安全課 ☎ 055-948-1412

地域で起こりうる被
害を考え、自らの
命を守る『自助』のため
に、どんな行動をとるべ
きか？地震発生時の被害
を軽減するために、地域
でできる『共助』とは？
地域防災訓練で、東海地
震発生後の避難生活等を
想定してみよう。

参考：第5回伊豆の国市安全で安心なまちづくり市民大会 濫谷大司氏講演
『東日本大震災を経験して伝えたいこと～あの日(3.11)に備え、我々は何をすべきだったのか』
同大会 岩田孝仁氏講演『減災社会を築く～東海地震への備え』
写真提供：宮城県多賀城市総務部地域コミュニティ課



植田 消防本部と消防団は、今以
上に連携を深めるべきです。女性
消防隊にも、救急訓練の成果を広
めてもらいた
いです。すで
に国、県、市
は、防災危機
感を持ってい
ます。これか
ら一番大切な
のは、各家庭、

個人の防災危機感です。東日本大
震災でも「地震が起きたら外に出
る」というおぼあちゃんがかつ
た例があります。各家庭、個人が
普段から防災危機感を持ち、地震
が起きたときは、ぜひ『冷静な判断』
をしてください。
白井 亡くなった皆さんが命を
もつて、今、何をすべきか教えて
くれました。『被災者に必要な健
康支援の指針』を緊急に作り、市
民を巻き込んで指針に基づいた訓
練を実施する必要があります。し
かし、あくまで想定範囲内の指
針や訓練ですから、想定を超える
災害が起きたとき、柔軟に対応で
きるよう心がけたいです。
市長 今までの防災対策は水害
や急傾斜地を中心に行ってきたの
で、先日の台風15号でも被害を最
小限に食い止めることができました。
また多賀城市同様、伊豆
の国市でも、平成24年度で幼稚
園・保育園、小・中学校の耐震化
がすべて完了します。これからは
『T O U K A I - O 』を推進し、木
造住宅の耐震化に力を入れたいと
思います。さらに同報無線の個別

受信機配布やコミュニティFMの
開局に向けた取り組みを進めま
す。また防災対策と並行して、避
難所についても乳幼児や投棄者へ
の配慮など、きめ細やかな対策を
講じたいと思います。実は、東日
本大震災は、7年も前に発生確率
90%と予想されていた(※)。
現在、東海地震の発生確率が87%
と予想されている私たちも、もう
一度改めて情報に対する正しい認
識を持つべきです。東海地震の被
害を最小限にとどめるため、今後
も防災対策を進め、全国の都市と
連携をしていきたいと思ひます。
濫谷 多賀城市がここまで復興で
きたのは、皆さんのおかげです。
万が一、伊豆の国市が災害にあつ
たら、私たちはいち早く駆けつけ
ます。多賀城市、宮城県、東北は、
今復興に向かっています。来年に
は、復興した姿を見ていただきた
いと思ひますので、ぜひ一度皆さ
んでお越しください。
岩田 ありがとうございます。
以上でパネルディスカッションを
終了します。



静岡県危機管理部
危機報道監
岩田孝仁さん

経歴等は7ページ参照。大震
災発生時は、東京で会議中。『緊
急地震速報』のカウントダウン
を40秒前から聞いていた。
文中(※)・・・東日本大震災は、
平成16年6月(約7年前)の新聞
記事等で既に、『三陸沖地震はマ
グニチュード8.0、発生確率
90%』と報じられていました。



伊豆の国市
市長
望月良和

平成3年より旧・大仁町長、
平成17年より伊豆の国市長を歴
任。豊富な首長経験の中から『防
災』の重要性を強く認識し、防
災ハード対策に力を入れること
もに、『安全で安心なまちづくり』
を進める。大震災発生時は、市
役所で接客中だったが、長く激
しい揺れに一時、「東海地震が来
たのでは」と思った。

パネリスト

コーディネーター

年末年始・市役所の仕事

窓口業務は

12月28日(水)まで

市役所は、年末12月28日(水)まで、年始は1月4日(水)からの業務となります。

●証明書や戸籍謄本など

住民票、印鑑証明書などの各種証明書や戸籍謄抄本などの発行は、年末は12月28日(水)まで、年始は1月4日(水)から開始します。

なお、出生届や死亡届など戸籍関係の届出は休日でも受け付けますので、市役所各庁舎日直室までお越しください。

●パスポート

パスポートの申請・受け取りは、年末は12月28日(水)まで、年始は1月4日(水)から開始します。

なお、パスポートに関する業務は、市民課(伊豆長岡庁舎)でのみ行っています。

*受け取りの注意

12月28日(水)までにパスポートを受け取りたい人は、12月16日(金)までに申請をしてください。パスポートは、申請日から土日や祝日、年末年始を除いて8日目以降の受け取りとなります。



問合せ 市民課
☎ 055-948-2901

ご確認ください!

年末年始・ごみ収集と持ち込み受付

ごみ収集は12月29日(木)までです。施設への持ち込み受け付けを臨時で12月29日(木)(午前中)に行います。12月30日(金)～平成24年1月2日(月)まではごみ収集・持ち込み受付ともにありません。

問合せ 環境衛生課
☎ 055-949-6805



12月	1日～29日	12月29日(木)までは通常どおり ※29日『家庭ごみ』の持ち込み受付(臨時)9:00～12:00
	30日(金)	*ごみ収集・持ち込み受付はありません *この期間は、ごみ集積所へごみを出さないでください *1月1日は第1日曜日ですが、持ち込み受付はありません
	31日(土)	
1月	1日(日)	通常どおりのごみ収集を開始します *持ち込み受付はありません
	2日(月)	
	3日(火)	以降、通常どおり
	4日(水)	

長岡清掃センター

☎ 055-948-2536

葦山リサイクルプラザ

☎ 055-949-5755

大仁清掃センター

☎ 0558-76-2983

ごみの持ち込み場所は次の3施設です

公共施設のお休み

各施設の年末年始のお休みは、次のとおりです。詳しくは直接、お問い合わせください。

施設名	年末年始のお休み	問合せ
アクセスかつらぎ	12月26日(月)～1月5日(木)	☎ 055-948-0225
葦山時代劇場	12月26日(月)～1月5日(木)	☎ 055-949-8600
高齢者健康会館(やすらぎの家)	12月29日(木)～1月3日(火)	☎ 055-948-5701
老人憩の家水晶苑	12月27日(火)～1月3日(火)	☎ 0558-76-4697
高齢者温泉交流館(旧めおと湯の館)	12月26日(月)～1月3日(火)	☎ 055-949-3737
中央図書館	12月29日(木)～1月4日(水)	☎ 0558-76-5566
長岡図書館	12月28日(水)～1月4日(水)	☎ 055-947-2364
葦山図書館	12月28日(水)～1月4日(水)	☎ 055-949-8605
大仁武道館	12月28日(水)～1月3日(火)	☎ 0558-76-1346
長岡体育館	12月28日(水)～1月3日(火)	☎ 055-948-1123
大仁市民会館	12月28日(水)～1月3日(火)	☎ 0558-76-3601
大仁体育館・葦山体育館・長岡中央公民館(あやめ会館)	12月28日(水)～1月3日(火)	☎ 055-948-1461
葦山農村環境改善センター	12月28日(水)～1月3日(火)	☎ 055-949-5251
大仁児童館	12月28日(水)～1月3日(火)	☎ 0558-76-1346
葦山運動公園・さつきヶ丘公園・広瀬公園・神島運動公園・中島運動公園	12月29日(木)～1月3日(火)	☎ 055-948-2909
狩野川リバーサイドパーク	12月29日(木)～1月3日(火)	☎ 055-947-1600
葦山反射炉	12月31日(土)・1月1日(日)	☎ 055-949-3450
葦山郷土資料館	12月31日(土)・1月1日(日)	☎ 055-949-4127
長岡北浴場(湯らっくすのゆ)	年末年始も営業(定休日を除く)	☎ 055-948-0776
長岡南浴場	年末年始も営業(定休日を除く)	☎ 055-947-2260
葦山温泉館	1月1日(日)～1月4日(水)	☎ 055-949-6099
プールサンゆう	12月31日(土)・1月1日(日)	☎ 055-947-0176
長岡斎場	1月1日(日)～1月3日(火)	☎ 055-949-6805

元旦

マラソン&ウォーキング大会

一年の計は元旦にあり

第7回伊豆の国市元旦マラソン&ウォーキング大会を開催します。新春の日差しを浴びながら、走りたい人、歩きたい人、年齢問わず誰でも参加できます。お誘い合わせてご参加ください。

とき 平成24年1月1日(元旦)

種目

ところ 雨天中止

▼男女別マラソンの部

◎1・65キロメートル

◎2・85キロメートル

◎3・0キロメートル

▼ウォーキングの部

◎3・0キロメートル

◎9時50分

◎ウォーキングの部

◎3・0キロメートル

◎10時00分

◎マラソンの部

◎1・65キロメートル

◎10時20分

◎マラソンの部

◎2・85キロメートル

◎マラソンの部

◎2・85キロメートル

その他 抽選会あり

問合せ 社会教育課

☎ 055(948)1461

※受け付けの混雑が予想されます。お早めにお越しください。

越してください。

当日受付のみとなります。直接会場へお越しください。

参加費 無料

駐車場 約150台(無料)

申し込み

参加費

◎3・0キロメートル

◎9時50分





受診費用は無料です

- 特定健診 ● 各種がん ● 結核
- 肝炎ウイルス ● ほか

追加検診のご案内

今年度、それぞれの検診の対象者で、まだ受診をしていない人は、積極的に受診しましょう。集団検診または個別検診での受診が可能です。受診費用はすべて無料です。受診券（受診票）をお持ちでない人は、国保年金課または健康づくり課へお問い合わせください。

問合せ
国保年金課
☎055(948)2905
健康づくり課
☎055(949)6820

検診名	対象者	検査項目
特定健診 (後期高齢者健診)	伊豆の国市の国民健康保険または後期高齢者医療に加入している40歳以上(昭和47年3月31日以前に生まれた)の人	問診、身体測定、尿検査、 血圧測定、血液検査
胃がん検診 大腸がん検診	伊豆の国市に住んでいる35歳以上(昭和52年3月31日以前に生まれた)の人	胃：バリウム検査 条件に該当する人は胃カメラ検査 ※(個別検診のみ) 大腸：便潜血反応検査
肺がん 結核検診	伊豆の国市に住んでいる40歳以上(昭和47年3月31日以前に生まれた)の人	胸部レントゲン撮影
肝炎ウイルス 検査	伊豆の国市に住んでいる40歳以上(昭和47年3月31日以前に生まれた)で過去に受診したことがない人	血液検査 * 特定健診を受ける人は、同じ血液で検査ができます。
前立腺がん 検診	伊豆の国市に住んでいる50歳以上(昭和37年3月31日以前に生まれた)の男性	

【集団検診】

とき・ところ

▽12月12日(月) 長岡保健センター(あやめ会館)
▽12月14日(水) 葦山福祉・保健センター
* 受付時間 8時30分～10時30分
* 申込み 特定健診(後期高齢者健診)を受診する場合は、電話で申し込みをしてください。
* がん検診(胃・大腸・肺・結核)のみの場合は、申し込み不要です。
* 申し込みは、通話料無料の専用ダイヤルをご利用ください。
☎0120(932)618

【個別検診】

指定の医療機関で受診
とき

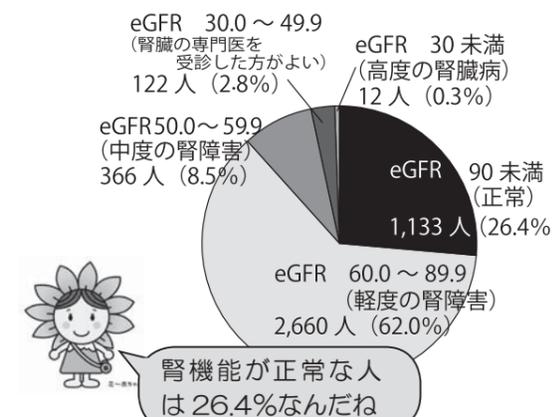
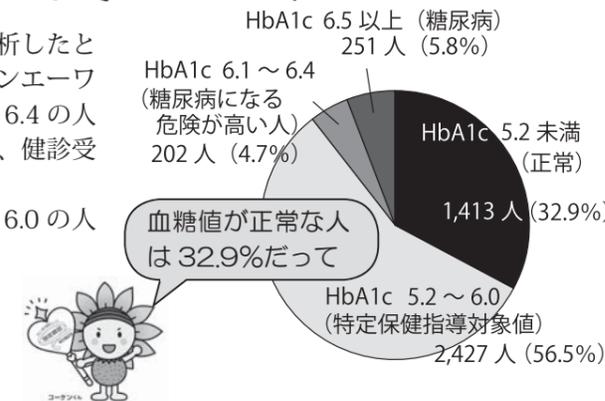
▽特定健診、肝炎ウイルス検査・前立腺がん検診
12月1日(木)～26日(月)まで
▽がん検診
12月末日まで
* 直接、医療機関に予約を
してください。

特定健診結果のお知らせ

緊急速報! 伊豆の国市で今年の6月から8月に行った**特定健診**で、
将来、**糖尿病**になる危険が高い人が**202人**
将来、**人工透析**になる危険が高い人が**500人**いました。
～あなたは大丈夫ですか?～

今年の6～8月に、市で行った特定健診の結果を分析したところ、糖尿病の診断基準となる『HbA1c(ヘモグロビンエーワンシー)』が、糖尿病になる危険が高いとされる6.1～6.4の人は、健診受診者4,293人中、202人いました。これは、健診受診者の4.7%にあたります。

この一歩手前で、特定保健指導の対象となる5.2～6.0の人は2,427人で、健診受診者の56.5%にもなります。



今年の9月に放送されたNHK『ためしてガッテン』で、腎臓がどのくらい機能しているかの割合を示す値として紹介されていた『eGFR』という値があります。この値はクレアチニン検査の値から算出します。

今年の特健健診では、この値が60未満の人は、健診受診者4,293人中500人いました。これは、健診受診者の11.6%にあたります。

糖尿病も、腎機能障害も、重篤になると日常生活に支障をきたす恐ろしい病気です。しかし、これらの病気のほとんどは、重篤になるまで自覚症状がありません。

毎年、健診を受けて値をチェックし、生活習慣病の危険がないか、また、生活習慣病の危険がある場合は、早めに生活習慣を見直したり、治療を受けたりすることが、とても重要です。

問合せ

国保年金課 ☎055-948-2905

厚生労働大臣表彰 櫻田修先生(江間クリニック) が受賞されました

櫻田先生は、昭和60年5月に旧伊豆長岡町国民健康保険運営協議会の委員に就任。以来、伊豆の国市となつてからも健診事業をはじめ、市民の健康管理や疾病予防について行政との密なる連携により、各種事業の円滑な推進に努めてきました。

運営協議会委員として23年余りにわたり国民健康保険事業の健全な運営に大きく貢献された功績により、厚生労働大臣表彰の受賞となりました。



厚生労働大臣表彰を受賞した
櫻田修先生(江間クリニック)

問合せ
国保年金課
☎055(948)2905

健康への第一歩

体力アップ教室

筋力・柔軟性などを測定し、その結果をもとに一人ひとりに合った運動を、理学療法士・運動指導士が運動実践&個別指導をします!

募集 30人(先着順)

*測定日、結果返しの日
両日に参加できる人

受付 12月19日(月)～1月6日(金)まで

時間 9時30分～11時30分

(受付9時)

ところ 葦山福祉・保健センター

測定	結果返し
平成24年 1月11日 (水)	平成24年 2月15日・ 29日 (水)
▽身体測定(筋力・柔軟性など5種類) ▽保健師の講話 ▽理学療法士・運動指導士による運動実践	▽身体測定の結果の返却、体力チャート作成 ▽保健師の講話 ▽理学療法士・運動指導士による運動実践・個別指導

※病院で治療中の人は、主治医の許可が必要です。

※室内シューズなど持ち物の詳細は、申し込みの際ご確認ください。

申込み・問合せ

健康づくり課
☎055(949)6820

今年で7回目を迎えた『リサイクル祭り』を葦山時代劇場ひだまり広場で開催しました。

同祭りは、環境について楽しく学ぶことを目的に開催。『ごみを出さない』というテーマで開催した今年度は、会場内でマイバッグを持参している人も見られました。

ごみとして出された不用品を整備して、無料で配布する抽選会には、掘り出し物を目当てに多くの人たちが列を作りました。

会場内ではそのほかに、フリーマーケットや竹細工の工作教室、生ごみたい肥を使った野菜づくり相談コーナーなども設けられ好評でした。

10/29
環境について楽しく学ぶ
リサイクル祭り開催



フリーマーケットやステージイベントでにぎわう会場

11/5-6
3千7百人を幻想的空間へ
葦山竹灯籠まつり開催

放置竹林の間伐材を竹灯籠として利用した『葦山竹灯籠まつり』を、江川邸を会場に開催しました。

地元団体『葦山金谷里夢くらぶ』やNPO法人『日本の竹ファンクラブ』が、このまつりのため約4千本の竹灯籠を制作。観覧コースの竹林



4,000本の竹灯籠が幻想的な空間を演出、来場者を魅了

や内庭、池の周りを飾りつけました。小雨が降るあいにくの天気にもかかわらず、2日間で約3千7百人が来場。竹灯籠は会場を幻想的な空間に包み込み、訪れた人々を温かみのある明りで迎えました。

今年は会場入り口に、震災復興を願う『がんばろう日本』の文字なども竹灯籠で並べられました。

10/30
折り紙で貼り絵制作
市子連交流事業

市内の子ども会交流、異学年交流を目的に、伊豆の国市子ども会連合会主催『みんなであそぼう』で、おりがみを使った作品（貼り絵）制作が長岡体育館で行われました。

この日は、子ども会19チーム250人が参加。作品は模造紙1枚に、おりがみをちぎり貼り付けました。子どもたちは上級生の指導の下、一丸となって制作に励みました。

今年のテーマは『ぼく・わたしの行きたいところ』。完成した作品は、子どもならではのさん新な仕上がりとなりました。

審査の結果、市長賞には長岡区別所の『恐竜の世界』が選ばれました。



市長賞に輝いた『恐竜の世界』

1つの作品を10～15人が協力して制作

PHOTO
ぎやらりー

10/23
下駄で華麗にステップ
下駄ダンスコンテスト開催

下駄を履いてダンスを踊る『下駄ダンスコンテスト』（伊豆の国市観光協会主催）が、アクシスカつらぎで開かれました。県内から5組38人が出場、会場内に下駄の音を響かせました。

今年で6回目を数える同大会。下駄を履いていけば、ダンスのジャンルは問わず出場することができ、5歳から60歳代まで幅広い年代の出場者が次々と登場し、華麗なステップを披露しました。

また同日、下駄を履いて温泉街を歩く『下駄ウォーキング』や『温泉まんじゅう祭』も開催。伊豆長岡温泉が下駄の音でにぎわいました。



優勝したキヨミ・ジャズダンススクール（伊東市）

11/3
感謝の言葉がうれしくて
葦の花が静岡県知事表彰を受賞

葦山地区を中心に、福祉向上に貢献しているボランティア団体『葦の花』が、静岡県知事表彰を受賞しました。



30年以上にわたり、地域の福祉向上に貢献している『葦の花』

同団体は昭和57年に結成。葦山福祉・保健センターを活動拠点に現在85人の会員がいます。受賞は30年以上にわたり、高齢者への給食・配食サービスや福祉施設での支援などのボランティア活動を続けたことに対する功績が認められたもの。

代表の竹内みゆきさん（四日町）は、「感謝の言葉がうれしくて励みになる。それが長く続けられる秘訣」と、笑顔で話してくれました。

10/24
市内新聞販売7社が協定
安全安心見守りネットワーク

日常の事業活動を通して、高齢者などに異変がないかを見守る『安全安心見守りネットワーク』に、市内で事業活動をしている新聞販売社と市が協定を締結しました。

この日締結した新聞販売社は、『清水新聞店（南條）』『安田新聞店（古奈）』『トガワ新聞社（伊豆市）』『佐藤新聞店（伊豆市）』『佐伯新聞店（三島市）』『増田新聞店（三島市）』『望月新聞堂（函南町）』の7社。

望月市長は、「これからますます高齢化が進む時代。みなさんのように、毎日、各家庭に新聞を届けるような人々と調印ができてとても心強い」と述べました。



安全で安心な生活に向け、見守りネットワークを締結

11/6
まちの魅力を再発見
歴史探訪・垣庵フェア開催

今年が初めてのイベント『垣庵フェア』を江川邸駐車場を中心に開催しました。

同日はあいにくの天気にもかかわらず、会場には家族連れを中心に多くの市民らが詰めかけました。ステージでは、歴史作家の加来耕三さんが江川垣庵公をテーマにその功績や史実などを紹介しました。このほか、伊豆の国音頭保存会による農兵節などが披露されました。

また、会場では垣庵公と所縁のある東京都板橋区の西洋流火術鉄砲隊保存会による迫力ある砲術演武が行われ、観衆から大きな歓声が上がりました。



江川垣庵公が師事した高島秋帆の西洋流砲術

12月のカレンダー



【納期限 12月26日(月)】
■下水道受益者負担金・分担金第3期分
■固定資産税第3期分
【納期限 12月31日(土)】
■上下水道料金(古奈、長岡、葦山南部地区)
(口座振替日 12月26日(月))



【納期限 1月4日(水)】
■後期高齢者医療保険第5期分
診療時間は 9:00～17:00
必ず病院に直接電話するか田方医師会のホームページ(<http://www.tagata-ishikai.jp/>)、または田方北消防署(☎055-978-0119)、田方中消防署(☎0558-76-0119)を確認を。

4	日	花の丘診療所 (奈古谷/ペインクリニック・内/☎055-949-6886)
11	日	つちやクリニック (田京/内・消化器・循環器/☎0558-77-1511)
18	日	田京診療所 (田京/内・小児/☎0558-76-3201)
23	金	大仁クリニック (大仁/外・内/☎0558-76-2556)
25	日	慈広会記念病院 (長岡/内・リハ/☎055-947-0511)
30	金	中島病院 (伊豆市/小児・内/☎0558-87-0333) NTT東日本伊豆病院 (函南町/内/☎055-978-2320)
31	土	伊豆函南セントラル病院 (函南町/内/☎055-974-0131)
1	日	伊豆葦山温泉病院 (中條/内/☎055-949-1466)
2	月	伊豆平和病院 (函南町/内/☎055-974-1355) 伊豆保健医療センター(田京/外・内・泌尿器・整外/☎0558-76-0111)

伊豆保健医療センター【夜間急患室】
夜間救急診療を実施しています。お気軽にお問い合わせください。☎0558-76-0111

障福：障がい福祉課	☎0558-76-8007
社教：社会教育課	☎055-948-1461
観商：観光商工課	☎055-948-1480
地安：地域安全課	☎055-948-1412
文振：文化振興課	☎055-949-8600
環衛：環境衛生課	☎055-949-6805
政企：政策企画課	☎055-948-1413
幼教：幼児教育課	☎055-948-1447
社福：社会福祉課	☎0558-76-8006
社福協：社会福祉協議会	☎055-949-5818
市民：市民課(伊豆長岡庁舎)	
	☎055-948-2901
学教：学校教育課	☎055-948-1453
*健診や予防接種などの問い合わせは	
健づ：健康づくり課	☎055-949-6820

12/1 木 ●サポートセンター『ぶちゆめワーク』(大保セ 14:00～16:00/障福) ◆子宮頸・乳がん集団検診(葦福保セ 9:00～11:00、13:00～14:30) ◆骨粗しょう症検診(葦福保セ 13:30～14:30)

2 金

3 土 ■静岡県市町対抗駅伝競走大会(静岡市 9:00～/社教) ■狩野川能(葦山時代劇場 13:30～/観商)

4 日 ■地域防災訓練(各地区/地安) ■第9回狩野川クラシックコンサート(アクシスカつらぎ 14:00～/文振) ■芸妓まつり～あやめ座～(古奈別荘 13:30～/観商) ●休日のごみの持ち込み受付(9:00～12:00/環衛)

5 月 ●多重債務者相談(伊豆長岡庁舎 9:00～15:00/観商) ◆のびのび広場(葦福保セ 9:30～11:30)

休 中央長岡

6 火 ■芸妓まつり～あやめ座～(山田家 13:30～/観商) ◆3カ月児相談(葦福保セ)

7 水 ◆3歳児健診(葦福保セ)

大雪

休 葦山

8 木 ●サポートセンター『ぶちゆめワーク』(大保セ 14:00～16:00/障福) ◆子宮頸・乳がん集団検診(葦福保セ 9:00～11:00、13:00～14:30) ◆骨粗しょう症検診(葦福保セ 13:30～14:30)

9 金 ●野菜づくりよろず相談(農土香塾 9:00～16:00/政企) ◆のびのび広場(大保セ 9:30～11:30)

10 土 ●野菜づくりよろず相談(農土香塾 9:00～16:00/政企)

11 日

12 月 ●消費生活相談(伊豆長岡庁舎 9:00～15:00/観商) ●補聴器相談(大仁庁舎 12:00～15:00/障福) ◆胃・大腸・肺がん、結核集団検診(長保セ 受付 8:00～10:30)

休 中央長岡

13 火 ◆フッ素塗布(大保セ)

14 水 ◆胃・大腸・肺がん、結核集団検診(葦福保セ 受付 8:00～10:30)

休 葦山

15 木 ●サポートセンター『ぶちゆめワーク』(大保セ 14:00～16:00/障福)

16 金

17 土

18 日 ■伊豆の国 JAZZ 6!! 第1弾プロステージ(葦山時代劇場 17:00～/文振) ●休日のごみの持ち込み受付(9:00～12:00/環衛)

19 月 ■市立幼稚園 2学期終業式(幼教) ●消費生活相談(伊豆長岡庁舎 9:00～15:00/観商) ◆のびのび広場(長保セ 9:30～11:30)

休 中央長岡

20 火 ◆1歳6カ月児健診(葦福保セ) ◆フッ素塗布(長保セ) ◆健康相談日(葦福保セ 9:30～11:30)

21 水 ●人権・行政相談(葦山庁舎13:30～16:00/社福・市民) ●弁護士相談(葦山福祉・保健センター 13:30～16:30/社福教*要予約) ◆6カ月児相談(葦福保セ) ◆フッ素塗布(葦福保セ)

休 葦山

22 木 ■小・中学校 2学期終業式(学教) ●サポートセンター『ぶちゆめワーク』(大保セ 13:00～16:00/障福)

冬至

23 金

天皇誕生日

休 全館

24 土 ■あなたのステージ Vol.83(葦山時代劇場 14:00～/文振)

25 日

26 月 ●消費生活相談(伊豆長岡庁舎 9:00～15:00/観商) ●アクシスカつらぎ・葦山時代劇場休館(～1月5日) ●高齢者温泉交流館休館(～1月3日)

休 中央長岡

27 火 ●老人憩の家水晶苑休館(～1月3日)

28 水

市役所仕事納め
■市立保育園終了●長岡・葦山図書館休館(～1月4日) ●大仁武道館・大仁体育館・大仁市民会館・長岡体育館・葦山体育館・長岡中央公民館・葦山農村環境改善センター・大仁児童館休館(～1月3日)

休 長岡葦山

29 木 ●中央図書館休館(～1月4日) ●葦山運動公園・さつきヶ丘公園・広瀬公園・神島運動公園・中島運動公園・狩野川リバーサイドパーク休園(～1月3日) ●やすらぎの家・子育て支援センター休館(～1月3日)

休 全館

30 金

休 全館

31 土 ●葦山郷土史料館・葦山反射炉・長岡温泉プール休館(～1月1日)

大晦日

休 全館

1/1 日 ■元旦マラソン&ウォーキング(葦山時代劇場 8:30～/社教) ●葦山温泉館休館(～1月3日) ●長岡斎場休館(～1月3日)

休 全館

2 月

振替休日

休 全館

A & J NEWS

好評
発売中!

伊豆の国 JAZZ6!! 第1弾 プロステージ

クリスマス JAZZ!! 『大坂昌彦スペシャル・スタンダード6』。人気・実力ともにNo.1 ジャズ・ドラマー大坂昌彦が『伊豆の国 JAZZ 6!!』のために組んだスペシャルなバンド。

とき **12月18日(日)** 開場 16:30 開演 17:00

ところ 韮山時代劇場 大ホール

出演  大坂昌彦 (Drums) ・岡崎好朗 (Trumpet) ・多田誠司 (Asax) ・小池 修 (Tsax) ・納 浩一 (Bass) ・片倉真理子 (Piano)

チケット 【全席指定】2,500円 好評発売中
※韮山時代劇場・アクセスかつらぎのみ販売
問合せ 韮山時代劇場 ☎ 055-949-8600

入場
無料

伊豆の国 JAZZ6!! 第2弾 アマチュアステージ

とき **平成24年1月21日(土)**

開場 10:30 開演 11:00

ところ 韮山時代劇場 大ホール

出演 伊豆地区・県東部で活躍するアマチュア9バンド

問合せ 韮山時代劇場 ☎ 055-949-8600

12月17日(土)
発売

ファミリークラシックコンサート 音楽のおくりもの 0歳からの親子コンサート

とき **平成24年3月25日(日)**

ところ 韮山時代劇場 大ホール

出演 一村雅也(司会・フルート)

アンサンブル・ディヴェルターズ



♪わいわいコンサート 子どもたちと一緒にクラシックを…
開場 10:30 開演 11:00 ※乳幼児同伴OK!

♪アフタヌーンコンサート ゆっくりクラシックを…
開場 13:30 開演 14:00 ※4歳以上からどうぞ

チケット 各公演【全席指定】一般 1,000円
中学生以下 500円

※3歳未満児は、保護者の膝上に限り無料。ただし、座席を利用する場合はチケットを購入して下さい。

チケット発売日 12月17日(土)※市役所(長岡・韮山・大仁市民課)でのチケット販売は12月19日(月)から。
※チケット販売時間については各販売所にお問合せください。
※チケット発売日の翌日から韮山時代劇場でチケットの電話予約受付けます。

問合せ 韮山時代劇場 ☎ 055-949-8600

あなたの ステージ Vol.83 ～伊豆ウクレレ発表会～

とき 12月24日(土)

開場 13:30 開演 14:00

ところ 韮山時代劇場映像ホール

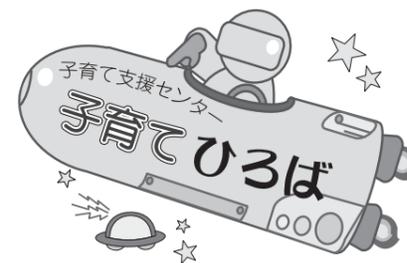
出演 伊豆ウクレレサークル

問合せ 韮山時代劇場

☎ 055-949-8600

入場
無料

チケット販売所
アクセスかつらぎ ☎ 055-948-0225
韮山時代劇場 ☎ 055-949-8600
伊豆長岡市民課 ☎ 055-948-2901
韮山市民課 ☎ 055-949-6800
大仁市民課 ☎ 0558-76-8000
中央図書館 ☎ 0558-76-5566



たんぽぽひろば

(地域子育て支援センターたんぽぽ)
三福 295-1 ☎ 0558-76-6006
月～金 9:00～11:30、13:30～16:00
(祝日除く)

▲12月の行事▲

1日(木) 避難訓練
2日(金) 10:30～ 親子体操教室
(講師：山田政彦先生)
5日(月)、6日(火)、7日(水)
10:00～ 作ってみよう
14日(水) 10:00～ クリスマス会
(プレゼント希望者は、要事前申込み)
16日(金) 育児相談デー(身体測定)
20日(火) 9:30～11:30 発達相談の日
27日(火) 11:00～星のおはなし会

●12月29日(木)～1月3日(火) 年末年始休みとなります。
【共通事項】●行事の時間は基本的には午前中(身体測定は午後も実施)。
●育児相談はいつでも受けます。

すみれひろば

(地域子育て支援センターすみれ)
四日町 234-1 ☎ 055-949-0823
月～金 9:00～11:30、13:00～16:00
(祝日除く)

●12月の行事●

1日(木) 10:30～ おはなし会
5日(月) 避難訓練
6日(火)、7日(水) 10:00～ 制作
7日(水) 10:00～11:30 発達相談の日
15日(木) 10:00～ クリスマス会
(プレゼント希望者は、要事前申込み)
16日(金) 10:30～ 親子体操教室
(講師：山田政彦先生)
20日(火) 10:30～ 誕生日会
(12月生まれの子、要事前申込み)
22日(木) 大きくなったかな(身体測定)

詳しくは各園までお問い合わせください。



園庭開放

次の保育園では、園庭を開放しています。親子で気軽にご利用ください。

社会福祉法人護汝会 慈恩保育園
白山堂 171-2
☎ 0558-76-2552
月～金 9:00～11:30(祝日除く)

市立ひまわり保育園大仁分園
大仁 229-1
☎ 0558-76-1173
月～金 9:00～11:30、
13:00～16:00(祝日除く)

年1回、上限10万円

不妊治療費の一部を助成

市では、医療機関で行うすべての不妊治療に対して、その治療費の一部を助成しています。また、静岡県で行っている『特定不妊治療費助成制度』を申請していても、重ねて市の助成を受けることができます。

*対象者(次の条件をすべて満たす人)

- ①法律上婚姻している夫婦
- ②夫婦の両方、又は一方が不妊治療を開始する日において、1年以上本市に住居登録されている人
- ③初診日から、実績報告書を提出するまでの間において、引き続き本市に住居登録されている人
- ④夫婦のいずれもが健康保険に加入している人
- ⑤不妊治療に対する補助を地方公共団体から受けていない人(静岡県特定不妊治療費助成制度を除く)

*助成を受けるための手続き

必要書類を健康づくり課に提出し、助成の申請をしてください。提出された書類を審査後(数日かかります)、決定通知及び医療機関などで記入していただく書類を郵送します。
※申請方法や申請に必要な書類などの持ち物の詳細は、健康づくり課までお問い合わせください。
※不妊治療を受けようとする年度中(4月1日～翌年の3月31日)に申請が必要です。

*助成の回数

1年度に1回。(助成期間は通算5年間)

*助成金額

支払った治療費(高額療養費等は差し引く)の半額以内で、10万円が上限。

申込み・問合せ
健康づくり課
☎ 0555(9)49(6)820

12月3日(土)に静岡市内で開催される『第12回静岡県市町対抗駅伝競走大会』。県庁前～草薙陸上競技場までの11区間・42.195kmを、県内35市町・39チームが郷土の誇りをかけて走ります。本市のエントリー選手に、皆さんの熱い声援をお願いします。

高校生男子	和田 有紀	南江間	加藤学園
	福井 麻生	天野	葦山高
高校生女子	秋山 由衣	三福	三島北高
	三宅 伶奈	古奈	葦山高
	白井まなか	古奈	伊豆中央高
一般男子	高井 規充	田京	—
	山本 雄介	吉田	—
一般女子	黒田 真央	南條	—
	高安 由姫	中條	—
40歳以上	高橋 弘樹	中	—
	滝田 一広◎	古奈	—

◎主将

とき 12月3日(土)
10:00 県庁前スタート

- SBSテレビ(生中継)
9:30~12:50
(ニュースによる中断あり)
- SBSラジオ(完全生中継)
9:45~13:00

問合せ
社会教育課
☎055-948-1461

伊豆の国市代表チームに熱い声援を!

静岡県市町対抗 駅伝競走大会

(順位不同・敬称略)

監督	坂本 達也	長岡	—
コーチ	水口 明士	小坂	—
小学生男子	高橋 拓也	中	葦山南小
	土屋 射翼	三福	大仁小
小学生女子	長嶋 優花	南條	葦山南小
	松井智絵理	田京	大仁小
中学生男子	海瀬 俊弥	天野	長岡中
	岩田 一馬	長崎	葦山中
	飯田 凌平	田京	大仁中
中学生女子	菊池 真永	神島	大仁中
	高井 茉彩	田京	大仁中



震災を通じて育まれた『絆』

前宮城県多賀城市総務部長 澁谷大司さん(多賀城市)

「あの日、本当は私の退職送別会を開いてもらう予定だったんです」と、『あの日』平成23年3月11日』を振り返り、苦笑する澁谷さん。当時、宮城県多賀城市の総務部長だった澁谷さんは、37年間勤めた市役所を3月31日付けで退職する予定でした。しかし『あの日』、東日本大震災が発生。送別会は延期になり、退職20日前にして多賀城市災害対策本部の最前線に立つことになりました。

激震と大津波により多くの人が被災した多賀城市は、電話やホームページが停止し幹線道路もガレキと壊れた車で封鎖された、まさに孤城でした。しかし毛布や食料不足に困窮する市民のため、一刻も早く全国に支援を求めなければなりません。そこで震災から2日後に通信可能な場所まで行って発信した多賀城市ホームページに公開したのは、自治体としては異例ともいえる『助けてください』の文字でした。これが功を奏し、全国の仲間から続々と救済物資が到着することになります。

誰も経験したことのない混乱の中で職員の提案に耳を傾け、それが有効だと思えば、「すぐ実行しなさい。責任は私がとる」と強く背中を押した澁谷さん。この英断が、多賀城市の窮地を救ったと言えます。

あれから7カ月、震災の講演で伊豆の国市を訪れた澁谷さんの口から最初に発せられたのは、伊豆の国市民への感謝の言葉でした。「被災数日後、福島原発の状況も不安定な中で救済物資を届けてくれた伊豆の国市のトラックや、その後の東静岡電機(株)の洗濯支援、建設業協会のブロック塀撤去、職員の派遣、伊豆長岡温泉での心の交流など…皆さんの支援なしでは、多賀城市は復興できませんでした」。

震災を通じて『絆』を痛感したという澁谷さん。「私だけでなく、多賀城市民一同、恩返しをしたいと思っています。私は現役を退きましたが、こちらに何かあったときは駆けつけます」。遠く離れた2市の市民に、強く頼もしい『絆』が育まれました。

参加団体募集

第7回 伊豆の国市駅伝大会

市駅伝大会を開催します。大仁市民会館をスタート・ゴールとする狩野川堤防を走る8区間、全長20.62キロメートルのコースで行われます。脚力自慢が集まった精鋭チームを募集します。また、当日は選手を勇気づける皆さんの熱いご声援をお願いします。

とき 平成24年2月5日(日)
※少雨決行(延期なし)
開会式 8時
スタート 9時

申込み 平成24年1月6日(金)17時までに申し込み用紙に記入し、窓口またはFAXで提出。
※用紙は、社会教育課窓口(あやめ会館)にあります。
代表者会議 平成24年1月27日(金)19時から大仁市民会館1階大集会室

コース 計8区間 全長:20.62km
大仁市民会館(スタート2.24km)→リハ-サイドパーク堤防(3.17km)→伊豆中央高校前(2.44km)→谷戸堤防(3.33km)→伊豆中央高校前(2.44km)→谷戸堤防(2.39km)→千歳橋南側下(1.70km)→リハ-サイドパーク堤防(2.91km)→大仁市民会館(ゴール)8区間

部門	規定
地区の部	市内地区の希望団体(高校生以上の地区在住者)、高校生は2人以内とする、『自治会またはブロック』で混成されたチーム*他の地区の人は編入不可
一般の部	市内の希望団体(市内在住・在勤・在学者)『企業・任意団体・高校』
中学男子の部	市内中学校の生徒 市内スポーツ少年団登録者
中学女子の部	市内中学校の生徒 市内スポーツ少年団登録者
小学生の部	市内小学校の児童 市内スポーツ少年団登録者 小学4年生以上の児童

※正選手8人、補欠4人の計12人以内とする。
※選手(補欠を含む)のチーム間の重複は不可とする。

申込み・問合せ 社会教育課 ☎055(948)1461
FAX 055(948)1470



平成23年10月8日 葛城山山頂にて撮影

伊豆の国市歴史ガイドの会

会員募集

歴史のまち「伊豆の国」を、自分で紹介してみませんか。伊豆の国歴史ガイドの会では、会員を募集しています。

日常では味わえない、何か素晴らしい発見ができるかもしれません。歴史ガイドの会とは？

地元の史跡などで、訪れる人に無料でガイドするボランティア団体。ガイドを通じて、伊豆の国市の素晴らしいことや感動を伝えていきます。忠実だけのガイドのみならず、パンフレットにも載っていない話なども紹介しています。



観光客にカノン砲について説明する歴史ガイドの会（葦山反射炉）

ガイドの会の主な活動
土日、祝日の定例ガイドをはじめ、市や観光協会主催のイベントなどもガイドを行います。主に、江川邸、反射炉、蛭ヶ島、葦山城跡などをガイドしています。また、市には源頼朝や北条早雲に所縁の史跡も多く存在します。要望によりこれらのガイドも行っています。



現在会員数 21 人
男女問わず活躍しています

世界遺産登録を目指す葦山反射炉や伊豆半島のジオパーク推進に向け、今後も新たな活動を予定しています。なお、来年は『全国あやめサミット』や『源頼朝拳兵830年祭』があります。
私たちが一緒に歴史のまちを盛り上げましょう。
申込み・問合せ
観光商工課
☎055(948)1480

伊豆半島ジオパーク

フォトコンテスト開催

伊豆半島の7市6町で組織する『伊豆半島ジオパーク推進協議会』では、もっとジオパークを身近に感じてもらうため、インターネットで簡単に応募できるウェブ・フォトコンテストを実施しています。

- 募集期間 平成24年1月31日(火)まで
応募部門
1. ジオを感じる風景
伊豆半島ジオパーク候補地を対象とした大地を感じる風景写真
 2. ジオと暮らす人々
伊豆半島ジオパーク候補地や候補地の産品などとともに撮影した思い出のスナップ写真や、そこに暮らす人々の写真
- 賞品
- ▶最優秀賞(各部門1人)
伊豆半島の温泉ペア宿泊券
 - ▶優秀賞(各部門2人)
5,000円相当地場産品
 - ▶佳作(各部門5人)
2,000円相当地場産品
 - ▶審査員特別賞(1人)
デジタルカメラ



伊豆半島ジオパーク構想 IZU PENINSULA GEOPARK

ジオパークとは
『ジオ』は大地や地球を、『パーク』は公園を意味します。『ジオパーク (geopark)』とは、大地が育んだ貴重な資産を多数備えた地域が、それらの保全と活用によって経済・文化活動を高めて、地域振興につなげていく仕組みづくりです。

募集要領 伊豆半島ジオパーク推進協議会オフィシャルサイトをご覧ください。
<http://izugeopark.org/conf/izugeopark-concept/>

問合せ 観光商工課 ☎055-948-1480

農土香塾プロジェクト

野菜づくりよろず相談開催

有機栽培の専門家による野菜づくりの何でも相談です。ベランダ菜園から畑での有機栽培まで、野菜作りのよろずお悩み相談を受けます。

とき 12月9日(金)・10日(土)
9:00~16:00
ところ 農土香塾(旧大仁東小学校)
相談料 無料
※予約は必要ありません。直接、会場にお越しください。相談は、毎月、実施する予定です。広報やHPでお知らせします。

のどかんのホームページも内容充実、菜園体験講座の途中経過や、プランター栽培体験講座の様子もみれます。おまけもあるよ。みんなみてね。
ツイッターもフォローよろしく。
HPアドレス
http://www.city.izunokuni.shizuoka.jp/kikaku/nodoka_project/nodoka-project.jsp
ツイッター
http://twitter.com/#!/nodoka_kun



問合せ 政策企画課 ☎055-948-1413

多重債務者相談

静岡県多重債務者相談ウィーク
12月5日(月)~11日(日)は静岡県多重債務者相談ウィークです。市では、弁護士を相談員とした無料相談会を行います。消費者金融などに多額の借金を抱えてお困りの人、この機会に専門家のアドバイスに耳を傾け、生活を立て直しましょう！

とき 12月5日(月) 10時~12時
12月5日(月) 13時~15時
ところ 市役所伊豆長岡庁舎 1階小会議室
持ち物 キャッシング用カード、契約書、ATM利用明細書、督促状、預金通帳など
申込み なるべく事前に電話でご予約ください。事前予約の人を優先します。
問合せ 観光商工課 ☎055(948)1480



耳より情報
県でも、左記日程により相談窓口を設置します。詳しくは、東部県民生活センターにお問い合わせください。
とき 12月5日(月)~9日(金)
9時~16時
ところ 東部県民生活センター(沼津市)
相談員 県の相談員、弁護士および司法書士
問合せ 静岡県東部県民生活センター ☎055(951)8205

納めた国民年金保険料

全額が社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は、社会保険料控除として確定申告、年末調整の際に申告することができます。控除の対象は平成23年1月~12月中に納めた保険料です。

申告するときは、社会保険料(国民年金保険料)控除証明書の添付、または提示が必要です。

また、ご本人だけでなく、ご家族の保険料を納めた場合も、証明書を添付または提示することで、納めた人の控除として申告することができます。

証明書は11月に発送されていますので、申告まで大切に保管してください。

未着・再発行など、証明書についての問い合わせ専用ダイヤル
☎0570-070-117
☎03-6700-1130 (IP 電話用)

開設期間
平成24年3月15日(木)まで
・月曜日 8:30~19:00
・火~金曜日 8:30~17:15
・第2土曜日 9:30~16:00
*祝日、12月29日(木)~1月3日(火)は利用できません。
*月曜日が休日の場合は、翌火曜日19:00まで開設します。

問合せ 三島年金事務所 ☎055-973-1166



『天網恢々 お断奉行清談控』
 林望(著) / 光文社
 おもしろい断を拾い集めてくる者を、屋敷で歓待する地獄耳の九郎左衛門、通称『耳九郎』こと、江戸南町奉行根岸鎮衛。悪事を裁き庶民を助ける、人情時代小説短篇集。【長岡】

『完盗オンサイト』玖村まゆみ(著) / 講談社
 報酬は1億円。皇居へ侵入し、樹齢550年の名盆栽『三代将軍』を盗み出せ。前代未聞の犯罪計画の行方は？江戸川乱歩賞受賞作。【長岡・長岡】

図書館だより

*【 】内は所蔵館名

『無罪』深谷忠記(著) / 徳間書店

 人はいつ赦されるのか？愛する息子と妻を通り魔に殺された男。我が子を殺しながら、心神喪失で無罪となった女。被害者・加害者双方の苦悩と葛藤を描く心理ミステリー。【長岡・長岡】

『救命 東日本大震災、医師たちの奮闘』海堂尊(監修) / 新潮社

 救命 東日本大震災、医師たちの奮闘
 医師とは、命を救い、死を悼む存在。津波が全てを奪っても、命の可能性を信じ続けた9人の医師たち。凄絶な現場を語るドキュメント。【長岡】

問合せ
 【中央図書館】 ☎ 0558-76-5566
 毎週月曜日休館
 【長岡図書館】 ☎ 055-947-2364
 毎週月曜日休館
 【葦山図書館】 ☎ 055-949-8605
 毎週水曜日休館
 《各館開館時間 9:00 ~ 17:30》
 各館の休館日(年末・年始含む)は、今月のカレンダーや、市ホームページなどをご覧ください。



おはなし会
 中央・葦山…12月のおはなし会はありません。
 長岡…12月15日(木) 14:30 ~
 対象 / 赤ちゃん~小学校低学年くらいまで(申し込み不要)。

『今日もごちそうさまでした』角田光代(著) / アスペクト

 代(著) / アスペクト
 からしれんこんへの疑問、蟹沈黙、まぐろ年齢域、『あれを食べればだいじょうぶ』野菜とは…。しあわせで、たのしい食べものエッセイ。【中央】

大人のための語りを聴く会『ストーリーテリング・冬』
 “語り”の世界をじっくりとお楽しみください。参加費無料。
 と き 12月17日(土) 13:30~15:30(開場13:15)
 と ころ 中央図書館 2階視聴覚室
 内 容 第1部 おはなし研究会『ひこうせん』
 第2部 上原佐恵子『語りの世界』
 協 力 ・上原佐恵子氏
 (しずおか紙芝居研究会主宰・伊豆おはなし連絡会代表 他)
 ・おはなし研究会『ひこうせん』
 申込み 12月6日(火)から中央図書館カウンターまたは電話で申込み。※空席があれば、当日直接参加も可。
 問合せ 中央図書館 ☎ 0558-76-5566

スタッフ通信

 中央図書館カウンターの後ろに描く絵は、毎年始めに干支にちなんで動物を描くことにしています。絵本をいろいろ思い浮かべて、これから何を描くか決めます。龍・ドラゴンの出てくるお話、皆さんは何か思いつきますか？(図書館司書 中山)

『冬のおたのしみ会』へおこしく下さい！
 ★各図書館とも申し込みの必要はありません。直接会場へおこしく下さい。参加費無料。
 ※詳しくは各館へお問い合わせください。

中央図書館
 と き 12月10日(土) 11:00~11:45
 と ころ 中央図書館 2階視聴覚室
 内 容 絵本の読み聞かせ、おはなしなど
 協 力 星の会

長岡図書館
 と き 12月3日(土) 10:00~12:00
 と ころ 長岡図書館閲覧室
 内 容 クリスマス工作、読み聞かせ(松ぼっくりでツリーを作ります)
 協 力 家庭文庫

葦山図書館
 と き 12月3日(土) 14:00~15:00
 と ころ 葦山図書館幼児図書室
 内 容 読み聞かせ、エプロンシアターなど
 協 力 かみふうせん、田方農業高校放送部

問合せ
 文化振興課 歴史資源活用推進室
 ☎ 055-949-8609

文化財通信

その78 葦山反射炉の築造記録(その1)

九州・山口の近代化産業遺産の一つとして、世界遺産登録を目指している葦山反射炉。その大きな価値は、実際に稼働した反射炉として、世界で唯一残っている実例だという点にあります。しかし、それだけでなく、当時の記録が今もなお伝えられている点もまた、とても重要です。

重要文化財江川家住宅(江川邸)には、江戸時代のものを中心に、6万点にもおよぶ古文書類が残されています。その中には、葦山反射炉に関連した資料も数多く含まれています。

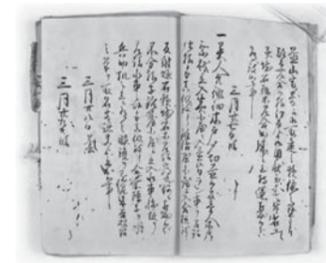
特に嘉永6年(1853年)



反射炉御取立中日記表紙(江川家蔵)

その第一日目は、嘉永6年12月16日。幕府より反射炉築造の命令が下ったという火急の報せが、江戸から届いたところから始まります。それを受けて、翌安政元年(1854年)1月24日、本郷村(現下田市)で、反射炉の基礎工事が開始されました。反射炉は当初、大砲などの鑄造品の搬出・輸送に便利するように、下田港の近くに造られる予定だったのです。

ところが、釜台小屋などの付属施設も造られつつあった



反射炉御取立中日記：本文(江川家蔵)

3月27日、下田に入港していたペリー艦隊の水兵が、建設中の反射炉敷地内に立ち入るといふ事態が起こります。水兵が、そこで何が造られているかを理解したかどうかは分かりませんが、機密を保てる状態でないことは明らかでした。

これに対する幕府の対応は素早いものでした。反射炉の建設場所は急遽変更され、田方郡中村、つまり現在の場所に造られることになりました。もし、ペリー艦隊の水兵が立ち入らなければ、反射炉はそのまま本郷村に造られていたかもしれないのです。

(続く)

文化協会だより

68

3市町合同手工芸展を開催
 問合せ
 文化振興課
 ☎ 055-949-8600

伊豆の国市文化協会は、函南町・伊豆市と共に『田方文化協会連絡協議会』に加盟し、毎年合同の展示会や発表会を開催しています。これは、3市町文化協会の作品を一堂に展示し、相互に鑑賞し学び合う文化交流を目的としています。

広域文化事業として毎年、会場を持ち回りしながら開催する同事業は、今年度、函南町で合同手工芸展『手芸・工芸・陶芸』を開催します。

パッチワーク・編み物・押し花・皮工芸・ガラス工芸・ビーズステッチ・アートフラワー・陶芸などの作品を展示発表します。皆さんのご来場をお待ちしています。

大場駅より徒歩15分) その他 入場無料

伊豆箱根鉄道 ☎ 055(979) 1733

函南町中央公民館 多目的ホール

と き 平成24年1月27日(金) 13時~17時
 1月28日(土) 9時~17時
 1月29日(日) 9時~15時



手づくりミニハンギングバスケット ミニリース

お庭や玄関先の飾りにミニハンギングバスケットやミニリースを作ってみませんか？お家にちょっとした緑のポイントがあるだけで、安らげる空間を演出できます。講師には、ハンギングバスケットマスターの高橋さゆりさんをお迎えします。先生の技術を学んで、ご自宅のガーデニングにもいかしてみませんか？

①手づくりミニハンギングバスケット講習会（初級編）

とき 平成24年2月4日(土)
9:30～11:30

【共通】
ところ
募集人数
内容

市役所葦山庁舎 1階食堂
各講習25人（先着順・市民優先）
多肉植物を使ったお洒落なミニハンギングバスケット・ミニリースを製作する体験講習会です。

講師

高橋さゆり氏（ハンギングバスケットマスター、花咲くしずおかアドバイザー）

参加費

無料

持ち物

園芸用はさみ、筆記用具、ペンチ、厚手の手袋

注意事項

同じ人が、両方の講習会には参加できませんのでご了承ください。

受付期間

12月19日(月)～、9:00～17:00
(土日・祝日は受付不可)
※定員になり次第終了

②手づくりミニリース講習会（応用編）

とき 平成24年2月18日(土)
9:30～11:30

申込み・問合せ 環境衛生課 ☎055-949-6805

交通安全は家庭から



信号が 青でも左右 見直そう
向笠あん（葦山小）
危ないよ 慣れてる道も 気をつけて
秋山莉沙（大仁小）
自転車で よそ見運転 危ないよ
杉山 俊（長岡南小）

交通安全標語コンクール優秀作品



12月は『安全で安心なまちづくり推進月間』です。

12月は街頭および侵入犯罪などの発生に加え、忘年会シーズンに伴う飲酒運転による交通事故、また、空気の乾燥による火災の発生など、市民の皆さんの生活に危害がおよぶ危険性が高まる時期です。

そこで市では、12月を『安全で安心なまちづくり推進月間』と定め、警察・消防などの関係機関と連携し、家庭や地域での安全で安心な生活環境の維持・確保を強く呼びかけていきます。

市民の皆さんも、普段からの戸締りや火の元の確認などに心掛けてください。



市交通指導委員会から

新しい『自転車のルール・マナー』

今年10月25日に、警察庁から新たに打ち出された『良好な自転車交通秩序の実現のための総合対策について』。自転車を運転するときは、もう一度、自分の運転について振り返ってみましょう。

概要

- ・自転車は『車両』であることの徹底
原則は車道を左側通行で走行しなければいけません。
- ・自転車に対する取締りの強化
制動装置（ブレーキなど）不良自転車をはじめとする悪質・危険な違反の検挙
- ・歩道を通行する際は、歩行者優先
というルールの遵守を徹底 など



僕だって安全運転してるよ

『年末の交通安全県民運動』が始まります。

(12月15日(木)から31日(土)までの17日間)
市の重点施策は『自転車運転マナーの向上』です。全国で、自転車事故が多発しています。自転車は『車両』という意識を持ち、歩行者の保護に努めましょう。また、夜間運転する際には、必ずライトを点灯させましょう。

問合せ 地域安全課
☎055-948-1412

あなたもできる 実践 Eco Life

地球に優しい生活をしよう!

地球温暖化防止月間と
大気汚染防止推進月間

問合せ 環境衛生課
☎055-949-6805

平成9年12月に京都で開催された国際会議（COP3）を契機として、毎年12月を『地球温暖化防止月間』と定めています。

同月には、自動車交通量の増加や事業所・家庭の暖房による窒素酸化物などの排出で、大気汚染物質濃度がより高くなる時期です。そのため、毎年『大気汚染防止推進月間』として、きれいな空を守るための大切さを呼びかけています。

『地球温暖化防止』と『大気汚染防止』のために！

1. ウォームビズを実践しましょう

地球温暖化防止の一環として、暖房時の室温を20度に下げましょう。過度の暖房の使用は、



2. 自転車などの使用を心掛きましょう

空気が汚れる原因の一つに、自動車交通量の増加があります。天気の良い日は、できるだけ自転車や徒歩で出かけるなど、移動時には自動車を使用しないよう心がけましょう。

私たちの取り組みが、地球温暖化防止のカギを握ります。地球温暖化防止のため、一人ひとりが、環境にやさしいライフスタイルを実践しましょう。

あなたも狙われるかも！悪質商法に「用心」

短縮URLにご用心！

（文と絵） 司法書士 山田茂樹

最近、ツイッターやフェイスブックなどのSNS※を利用する人が増えていきます。注意が必要なのは、儲け話やアダルト系の話題などで、最初の一部分が記載されており、『詳しくはこちら』などとして、サイトのURL（http://www〜といったようなもの）が記載されているメッセージの場合です。

この場合、本来のサイトのURLではなく、文字数を節約した特定のURL（短縮URL）が表示されているため、そのURLは本当に大丈夫？危険が潜んでいることも常に忘れないでください。

※SNS（ソーシャル・ネットワーク・キング・サービス）とは、人同士のつながりを構築するウェブサービスの一つ

本来はどのようなサイトかわかりません。場合によっては、個人情報等を不正に取得することを意図しているサイトや不当な利用料金を請求されるサイトなど、問題のあるサイトへアクセスしてしまう危険性があります。

コンテンツは利点も多い反面、今紹介したように危険と隣り合わせであることを常に意識することが重要です。

※SNS（ソーシャル・ネットワーク・キング・サービス）とは、人同士のつながりを構築するウェブサービスの一つ

消費生活相談・・・12/5・12・19・26の各9:00～15:00（電話相談可）、また12/5（月）に多重債務者相談を行います。くわしくは21ページをご覧ください。 問合せ 観光商工課 ☎055-948-1480

催 第6回 パン祖のパン祭

全国の高校生が激戦を繰り広げる『全国高校生パンコンテスト』、毎回好評の全国有名パン販売などパンにちなんだ楽しいイベントが盛りだくさん！今回から会場を葦山時代劇場へ変えて、さらにパワーアップしたパン祖のパン祭をお楽しみに！詳細は来月号で発表します。

とき／平成24年1月21日(土)・22日(日) 10:00～14:30

ところ／葦山時代劇場 ほか

内容／全国有名パン販売、第6回全国高校生パンコンテスト ほか

※同時開催『伊豆の国 JAZZ 6!!』(21日(土)のみ)

問合せ／伊豆の国市観光協会 ☎055-948-0304

催 早雲ウォーク

戦国時代の平山城であった葦山城跡をはじめ蛭ヶ島、江川邸を初冬の富士山を眺めながらゆっくりウォークキングしませんか。各史跡では、伊豆の国市歴史ガイドの会による説明があります。

とき／12月10日(土) 9:00～12:00 受付8:50～※少雨決行

ところ／葦山時代劇場臨時駐車場

参加費／300円

問合せ／NPO法人葦山城を復元する会(宇野) ☎055-949-3548

催 浮橋そばの里まつり

浮橋産そば粉と小麦粉を使った手打ちそばを食べに来てください。

とき／12月11日(日) 9:00～ ※そばの販売は10:00～

※売り切れ次第終了

ところ／浮橋公民館

内容／地場産農作物の販売、手打ちそば・地場産もち米を使ったもちの販売、そば打ち体験コーナー(有料)

問合せ／浮橋区長(川口) ☎0558-79-0508

催 伊豆中央高校吹奏楽部 第22回冬のコンサート

とき／12月23日(金・祝) 開場18:00 開演18:30

ところ／アクシスカつらぎ大ホール

指揮／杉山義紀

曲名／アルセナール、ウィーアー！ほか

参加費／無料

問合せ／伊豆中央高校 ☎055-949-4771

催 技能五輪全国大会

生産現場やサービス現場で働く青年技能者たちが、優勝目指して競い合う技能五輪全国大会が本県で開催されます。

とき／競技12月17日(土)・18日(日)、閉会式19日(月)

競技・開場／左官・家具・CADなど：ツインメッセ静岡、フラワー装

飾：静岡市南部体育館、造園：東静岡駅再開発地、抜き型・とびなど：清水マリパーク、電気溶接：浜松テクノカレッジ

※車での来場はご遠慮ください。

閉会式会場／グランシップ(静岡市)

問合せ／県職業能力開発課 ☎054-221-2823

ホームページ／www.javada.or.jp

催 沼津・三島・田方地区 就業促進協議会講演会

とき／12月14日(水) 10:00～12:00 受付9:45～

ところ／沼津市立図書館

目的／積極的に障害者雇用に取り組んでいる企業について知り、沼津・三島・田方地区の就業促進に役立てます。

講師・演題／京丸園(株)代表取締役鈴木厚志氏『障害者雇用で新しい農業を創る』

参加費／無料

問合せ／静岡県立沼津特別支援学校 ☎055-966-0980

催 福祉の就職 総合フェア2012

福祉の仕事に就労を希望する人を応援します。参加費無料。

とき／①西部会場：平成24年1月7日(土) ②東部会場：平成24年1月14日(土) ③中部会場：平成24年1月17日(火) ※時間は各

日12:00～16:00

ところ／①西部会場：アクトシティ浜松②東部会場：アンジェ・ヴィラージュブケ東海沼津③中部会場：グランシップ

主催／社会福祉法人静岡県社会協議会社会福祉人材センター、静岡県

※電話またはFAXにて受付

申込み・問合せ／静岡県社会福祉人材センター ☎054-271-2110

FAX054-272-8831

催 第20回 百人一首画展(墨絵)

とき／平成24年1月10日(火)～15日(日) 10:00～17:00

※初日は13時～、最終日は16時まで

ところ／長泉町コミュニティセンター2階展示室(下土狩駅前)

作品／墨の濃淡と、ぼかしの技法で描かれた墨絵115点

入場／無料

問合せ／佐野美術館友の会墨絵部(代表：小野) ☎055-971-6438

募 水中運動 アクアビクス教室

日ごろ運動不足のあなた。これから運動を始めたいと思っているあなた。ぜひ、水の中の気持ちいい運動にチャレンジしてみてください。

とき／毎週金曜13:30～14:15

ところ／長岡温水プールサンゆう

内容／水中で曲に合わせて、有酸素運動を行います。

対象／健康な成人

参加料／3,000円(入館料込み)

入会時に入会金1,000円

申込み／プール窓口にある申し込み用紙を提出。

問合せ／長岡温水プールサンゆう ☎055-947-0176

素運動を行います。

対象／健康な成人

参加料／3,000円(入館料込み)

入会時に入会金1,000円

申込み／プール窓口にある申し込み用紙を提出。

問合せ／長岡温水プールサンゆう ☎055-947-0176

『初詣臨時電車』運転のご案内 三嶋大社への初詣は電車をご利用ください。大晦日の深夜から元旦にかけて、『初詣臨時電車』を運転。また、12月31日～1月7日までの期間『初詣往復割引乗車券』を発売。問合せ／伊豆箱根鉄道 三島駅 ☎055-975-0587

自死遺族支援 『わかちあいの会(遺族の集い)』および 『すみれ相談(個別相談)』

Table with 3 columns: とき, ところ, 実施内容. Includes dates like 12月10日(土) and 12月25日(土), and location サンウェルぬまづ 3階会議室.

Table with 3 columns: とき, ところ, 申込み. Includes dates like 12月21日(水) and 1月18日(水), and locations like 東部健康福祉センター and 熱海健康福祉センター.

【個別相談】 静岡県精神保健福祉協会 毎週火・水・金(年末年始を除く) ※要予約 対象 大切な人を自死で亡くされた人 参加費 無料 申込み・問合せ 静岡県精神保健福祉協会 ☎090-2687-2758

福祉村に新しいケアホーム なぎの家利用者募集 福祉村に建設を進めているケアホームが、平成24年4月に開所する予定です。『なぎの家男子棟』『なぎの家女子棟』の利用者を募集します。募集人員 男女各6人 申込み資格 市内に住所を有し、身体障害者手帳、療育手帳および精神保健福祉手帳の交付を受けている人で、障害程度区分2以上に該当し、次の①から③のいずれかに該当する人。 ①住所要件 平成23年4月1日現在で伊豆の国市に住所を有すること ②日中の就労または就労継続支援などのサービスを利用している人。 ③65歳以上の身体障害者は、65歳となる前に障害福祉サービスを利用している人に限ります。 ④障害者支援施設などに入所している人。 問合せ ①申し込みおよび利用条件などに関すること 社会福祉法人 春風会 ぬくもりの里 ☎0558(76)6700 ②障害程度区分認定および手帳に関すること 市役所障がい福祉課 ☎0558(76)8007

お子さんの進学資金でお悩みの人へ 母子寡婦福祉資金を貸し付けます 母子家庭などでお子さんの進学資金について悩んでいる人のために、静岡県では、母子寡婦福祉資金の貸付を行っています。 対象者 配偶者のない女性で、児童を扶養している人、または両親のない児童 返済 学校を卒業した6カ月後から返済開始 ※返済期間は貸付額により異なります。 保証人 保証人(身元確認者)が必要です。 受付期間 12月1日(木)～平成24年1月6日(金) 申込み・問合せ 市役所社会福祉課 子育て支援室 ☎0558(76)8008

第2回 こすけ大会

『さすけ』の子どもバージョンに挑戦しましょう！

とき／12月18日(日)10:00～受付9:30～

ところ／長岡体育館

対象／4歳～小学生まで

参加費／600円(伊豆の国スポーツクラブ会員は200円)

申込み／長岡体育館・長岡温水プール(申込み用紙あり)※市のホームページからもダウンロードできます。

締切り／12月15日(木)17:00

問合せ／市役所社会教育課

☎ 055-948-1461

教育相談会

とき／12月26日(月)9:30～16:30

ところ／伊東市児童・障害者福祉センター『はばたき』3階(伊東市松原622-12 伊東駅から徒歩5分)

対象／以下に該当する幼児児童生徒の保護者や関係者

- ・学習のつまずきや遅れが気になる
・落ち着きのなさや行動が気になる
・体の発達や動作が気になる
・見え方や聞こえが気になる など

問合せ／東部地区特別支援学校ネットワーク ☎ 055-921-2099

税理士による 無料税務相談

とき／12月14日(水)・21日(水) 13:00～15:00 ※要予約

ところ／東海税理士会三島支部 (三島市大宮町3丁目20-21)

※相談日はお問い合わせください。

問合せ／東海税理士会 三島支部

☎ 055-972-1668

ライフサポートセンター東部 暮らし何でも相談

暮らしの中の悩み事相談を受け付けています。消費生活、家庭・労働・年金問題、法律関係、多重債務など…「困ったな、どうしよう」そんなときご利用ください。悩み事を一緒に考え、専門的なアドバイスをしてくれるところを紹介します。※相談および取り次ぎは原則無料ですが、専門家に相談する場合は別途料金がかかる場合があります。

とき／月～金曜日 9:00～17:00

ところ／ふれあい会館 (沼津市杉崎町4-6)

相談受付・問合せ／ライフサポートセンター東部 ☎ 055-922-3715

認定NPO制度の勉強会

認定を目指すNPO法人の皆さん！国税局の実務担当者による認定・寄附にかかわる税務についての詳しい勉強会を開催します。参加費無料。

とき／12月10日(土)13:00～15:00

ところ／静岡県東部地域交流プラザ(東部パレット)3階Bルーム

対象／NPO法人、行政担当者、市民活動センター職員

定員／50人※定員になり次第締め切り

内容／①認定NPO制度の説明

②質問会

講師／名古屋国税局職員

申込み・問合せ／静岡県東部地域交流プラザ(東部パレット)

☎ 055-951-8500

12月は 消費者被害防止月間

消費者の心の隙に付け込む悪質商法は、後を絶ちません。特に年末年始のあわただしい時期は、心にゆとりがなくなり、トラブルに巻き込まれる危険も高まると考えられます。十分ご注意ください。

問合せ／静岡県くらし・環境部県民生活課 ☎ 054-221-2175

平成24年度市民カレンダー 有料広告を募集



掲載内容

- ・カレンダーの各月、下段に掲載する有料広告
・広告サイズ(縦5号×横16号)

・各月2枠×12カ月=24枠

※原則1社1枠。ただし24枠に満たない場合は、空き数に応じて1社月別で12枠まで掲載可能

掲載料金 2万円(1枠)

※掲載月指定は3万円(1枠)

申込み方法 市役所窓口または市ホームページからダウンロードした広告掲載申込書を市役所秘書広報課に提出してください。

応募期限 平成24年1月11日(水)まで

申込み・問合せ 市役所秘書広報課

☎ 055-948-1431

栄養講座開催 貧血にご用心
一般的に『貧血』と聞くと若い女性をイメージしますが、実は成長期の子供、高齢者でも見られます。見過ごしてしまう貧血の症状を知り、自分の毎日の生活をふり返ってみませんか。
とき 12月16日(金) 9:30～13:00
ところ 韮山福祉・保健センター
対象 市民
内容 『貧血と病気』 市役所保健師講話
『貧血予防の食事』 市役所栄養士講話
『鉄分アップの食事(調理実習)』 市役所栄養士実習
定員 20人(定員になり次第、締め切り)
参加費 無料
持ち物 エプロン、三角巾(頭を覆うもの)、手拭きタオル
申込み期限 12月13日(火)までに電話で申し込み
申込み・問合せ 市役所健康づくり課 ☎ 055-949-6820

静岡県中小企業災害対策 資金』利用者への利子補給
日本大震災の影響を受けた中小企業者を支援するため、『静岡県中小企業災害対策資金』の利用者を対象に、利子の一部を利子補給します。
対象者 次のいずれにも該当する中小企業者が対象です。
・市内で6カ月以上継続して同一事業を営んでいること
・東日本大震災の影響を受け、県中小企業災害対策資金の融資を受けていること
・納期が到来した市税を完納していること
●利子補給期間 第1回目の返済から2年間(24回)で、年度ごとに交付します。
※今年度分は12月末までに返済した利子分について利子補給します。
●利子補給率 融資利率の2分の1
●利子補給申請手続き 今年度分の申し込みについては、平成24年1月10日(火)から31日(火)までに、交付申請書類を市役所観光商工課へ提出してください。
【日本政策金融公庫のセーフティネット災害貸付をご利用の皆さんへ】
日本政策金融公庫のセーフティネット災害貸付に関する利子補給制度を利用される人は、申請窓口の伊豆の国市商工会のホームページの案内などをご確認ください。
伊豆の国市商工会ホームページ http://www.izunokuni.org

あなたのチカラは地域のタカラ 生涯学習サポーター 登録者募集
教育委員会では、『市民の多様な学習ニーズ』と『自分が学んだことを伝えたいという思い』をつなぎあう、生涯学習サポーターを募集します。
登録されたサポーターの情報は市社会教育課で管理し、市内の学習者が求める分野に応じて指導者として紹介されます。
学校の総合学習・PTA活動・子育てママのサークル・老人クラブの学習会など、活躍の場は様々です。あなたの持っている知識・技術・経験を地域のためにいかしてみませんか。
【登録要件】 全ての要件を満たしている人
1 生涯学習に理解と熱意がある個人または団体であること
2 伊豆の国市に在住、在勤の人、または近隣市町に在住し、市内で指導できる人であること
3 謝礼収入その他、営利を目的としての指導を行わないこと
4 特定の政治団体または宗教団体を支援するための活動を目的としないこと
登録期間 登録受付日から、その年の12月31日まで
※12月27日(火)までに登録した人は、平成24年度の生涯学習情報誌に掲載します。
伊豆の国市生涯学習サポーター設置要領を順守すること
問合せ 市役所社会教育課 ☎ 055-948-1461

みんなでチャレンジ! 広報クイズ

お題：アナグラム
脳の活性化 ★★★

アナグラムは、ある言葉の文字の順番を入れかえて、別の言葉にしてあるクイズです。例えば「おれ、何歩？」という問題のもとの言葉は「ナポレオン」という感じです。では、次の問題のもとの言葉は、いったい何でしょう。



大佐 無断操縦者!
(たいさむだんそうじゅうしゃ)

答え ○○○○○○○○○○○○○○○○○

毎月、正解者の中から抽選で10人に図書カードをプレゼント! 皆様のご応募お待ちしております。

【応募方法】
①はがきにクイズの答えと住所、氏名(フリガナ)、年齢、②広報紙へのご意見・ご感想や身近な話題などを書き添え(必須)、12月12日(月)までに下記へお送りください。ご意見などは、広報で紹介させていただく場合があります。

【あて先】 〒410-2292 長岡340-1
伊豆の国市 総務企画部 秘書広報課
【先月の答え】 「いずはこねてつどう(伊豆箱根鉄道)」
正解者は60/60人

【図書カード当選者: 順不同・敬称略】
相原睦子、石井克俊、上羽明美、梅原舞、加藤未来、坂西京子、杉山智夏子、田口敏子、渡辺みどり、渡辺光子
*当選者へのプレゼントは、12月末ごろ発送予定です。

編集後記

▽今回の防災特集は、多賀城市の澁谷さんや地域コミュニティ課、県の岩田危機報道監、小嶋さんご家族、原木区自主防災会、各団体、市の地域安全課の協力と、遠さんのサポートなくては完成しませんでした。皆さんに心から感謝します。夏、暴飲暴食なんて恐ろしい言葉でしょう。まさにこれからの忘年会季節を象徴するような言葉。今から対策を講じなければ。とは言うものの、これは一年の苦勞を忘れるための大事な伝統行事。勝てないんですよ、この難敵には... 遠

市の人口
(平成23年11月1日現在)

住民登録人口 ● 49,724人 (男: 24,008、女: 25,716人) 世帯 ● 19,999
外国人登録人口 ● 452人 (男: 183人、女: 269人) 世帯 ● 196

おたより

広報紙への感想等をお寄せいただきましたので紹介します。とても良い企画でした。いつ

も車ばかりなので、たまには近くを鉄道に乗ってのんびり楽しみたいと思います。
(長岡・58歳・女性 ほか)
●この地に暮らして1年余、知らない所を発見。近々訪れるつもりです。(大仁・75歳・女性)
●伊豆箱根鉄道は小さなところから身近なもの。のんびりした感じが自分には合っているんだなあと思います。のどかな風景が大好きです。(立花・33歳・女性)
●ハートのつり革を2度ほど見たことがあります。毎日通学し

ても、なかなか出会わないものです。握るには勇気がいります。
(田京・17歳・佐藤)
ほかに
●のどかくんたち、かわいくて大好きです。(中條・9歳・女性)
●音楽発表会に参加しました。伊豆の国市の歌が市民の皆さんに歌われるといいですね。
(田京・15歳・女性)
ありがとうございます。引き続き、皆さんからのお便りをお待ちしています。

表紙より

表紙の言葉は、20世紀最大の物理学者といわれたアインシュタインの名言。写真は葦山庁舎前の何気ない夕暮れを撮影。東海地震は私たちの平穏な『今日』を、突然奪いかねない大災害です。『過去』のつらい経験を伝えてくれた多賀城市の皆さんのためにも、私たちは東海地震という『未来』を無事に乗り越えなければなりません。



不用品活用バンク

不用品活用バンクに登録すれば「ゆずってほしい」「ゆずりたい」人を探します。来庁(葦山庁舎)が電話でご登録ください。(最高6カ月間、希望により再登録可)

← ゆずります →

クーファン	無	料
ポータブルトイレ	無	料
男子長靴(14号、17号)	無	料
サンダル(19号)	無	料
ソファー(1人がけ)	無	料
コンパクトウオーカー(健康器具)	無	料
ハムスター飼育用品	無	料
三島北高女子制服(夏、冬)	無	料
エレクトーン	無	料
グローブ(子ども用)	無	料
冷蔵庫(460ℓ)	無	料
世界大百科事典	無	料
スチームアイロン	無	料
大学受験用教材(5教科)	応	談
座卓	応	談
プラモデル(ガンダム他)	応	談

→ ゆずってください ←

子ども服(110~140号)	無	料
ヘアードライヤー	無	料
子ども学習机	無	料
千歳保育園 園服・体操着	応	談
寿光幼稚園の制服・ジャージ	応	談
自転車(大人用)	応	談
透明の窓ガラス(大型)	応	談
トラクター	応	談
押切り	応	談
暁秀高校男子制服(M~L)、暁秀高校指定品	応	談
自転車(17~18インチ)	応	談
自転車(幼児用)	応	談

使えるものは再利用!
リサイクルの原点だよ



申込み・問合せ 市役所環境衛生課
☎ 055-949-6805

三島市

ライトダウン! キャンドルナイトみしま

とき/12月3日(土) 17:00~19:00 (雨天の場合は4日(日))
ところ/楽寿園駅前口広場

内容/廃油キャンドルの点灯、アコースティックライブ、ライトダウン協力世帯への記念品贈呈、ココアの無料配布

問合せ/三島市環境政策課

☎ 055-983-2647

楽寿館終日特別公開

および 常盤の森散策

とき/12月3日(土)~18日(日)
※12月5日(月)・12日(月)は休園
ところ/楽寿園内楽寿館および常盤の森

内容/楽寿の間からの紅葉を眺め、常盤の森の中を自由に散策してください。

問合せ/三島市立公園楽寿園

☎ 055-975-2570

J A 三島函南農業祭 (畜産まつり)

とき/12月4日(日) 9:00~

14:00(雨天中止)
ところ/長伏公園(芝生広場・駐車場)

内容/地元農産物の直売、風船の無料配布、餅まき、各種出店、子豚レース(10:30、12:30)など

問合せ/三島市農政課

☎ 055-983-2652

清水町

新春初笑い

泉のまち古典芸能鑑賞会

とき/平成24年1月21日(土) 18:30開場 19:00開演
ところ/清水町地域交流センター多目的ホール

出演/三遊亭楽麻呂、マギー隆司、三遊亭好吉、二代目林家木久蔵

入場料/1,000円(全席自由)

※入場券は12月19日(月)から清水町地域交流センター、NPO法人ウォーター・ビジョンで販売
※当日は、16:00から入場整理券を配布します。

主催/清水町教育委員会

問合せ/清水町生涯学習課

☎ 055-972-6678

NPO法人ウォーター・ビジョン

☎ 055-972-6112

第63回 人権週間

12月4日(日)~10日(土)

みんなで築こう 人権の世紀

「考え方」 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心
人権週間中は、各地でさまざまなイベントが行われます。自分の権利だけでなく、お互いに相手の立場を考慮すること、そして温かく豊かな人間関係をつくることなど、あらためて人権について考えてみてはいかがでしょうか。
静岡地方事務局沼津支局管内において、一年を通じて、継続的に『特設人権なんでも相談所』を開設しています。家庭内の悩みごと、離婚

問題、心配ごと、相続問題、借金、小公害(騒音、悪臭など)、近隣の問題(境界の争い、地域におけるトラブルなど)、いじめ、DV、虐待、差別、その他人権問題などの相談を取り扱っています。秘密厳守で、無料相談ですので、お気軽にご利用ください。

問合せ

静岡地方事務局沼津支局
☎ 055(923)1201

